3 どんな史跡があるの？

若松城（鶴ヶ城）

MAP D-2　最寄駅：会津若松

国指定史跡の鶴ヶ城は、1384年（至徳元年）に葦名氏によって建てられた東黒川館がはじまりといわれています。戊辰戦争では約１ヶ月に及ぶ激しい戦いに耐えた名城として知られました。

天守閣の内部は貴重な資料などを公開している博物館になっているよ

飯盛山

MAP E-2　最寄駅：会津若松

会津若松市の東にあり、若松城下を見渡せる小高い山で、白虎隊十九士の墓があります。白虎隊は、戊辰戦争で戦った16才～17才の少年達で、ここから火に包まれる城下を見て城が落城したと思い、若い命を散らしたと言われています。

向羽黒山城跡

MAP D-2　最寄駅：会津本郷

会津美里町にある国指定史跡である山城跡です。戦国時代に会津を治めた葦名盛氏が８年の歳月をかけて城を築きました。

山の上にお茶を飲む場所を設けていたことにちなんで、その場所で毎年お茶会が開かれています。

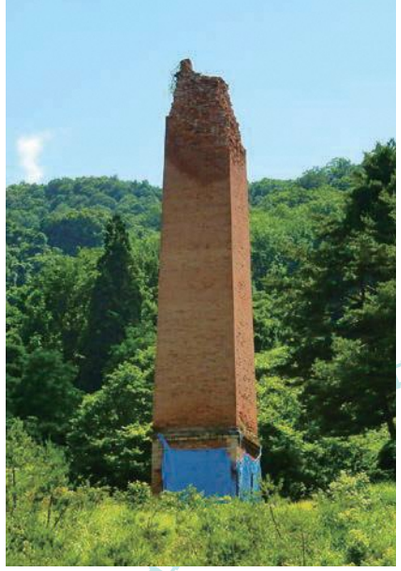
山の上に城を建てて外から敵が来ないか監視していたんだよ

陣が峯城跡（会津坂下町教育委員会 提供）▲

陣が峯城跡

MAP D-1　最寄駅：塔寺

会津坂下町にある平安時代末期の城館跡です。12世紀の城館遺構が残る遺跡としては全国でも珍しく貴重であるとされ、2007年に陣が峯城跡として国の史跡に指定されました。



▲ 軽井沢銀山跡（柳津町）

MAP C-2　最寄駅：滝谷

現在は、県道になっていて街道を歩くイベントが行われているよ

会津銀山街道

会津銀山街道の名前は、かつて柳津町にあった軽井沢銀山に由来します。戦国時代から明治時代にかけて、日本有数の銀がとれる山でした。銀山街道は、会津若松市から只見町にかけて、銀などの物資を運ぶ重要な道でした。

荒屋敷遺跡

MAP C-2　最寄駅：会津宮下

三島町にある約2,400年前の縄文時代晩期の遺跡です。土器や石器だけでなく、とても珍しい木製品や漆塗製品、繊維製品といった遺物も発見されました。縄文時代の技術を伝える貴重な遺跡です。

平成30年３月に、遺物589点を国の重要文化財として指定することが文部科学大臣に答申されました。

▲ 荒屋敷遺跡発掘調査

荒屋敷遺跡出土品 編みカゴ ▶

（三島町教育委員会 提供）

▲ 只見駅のうら（北側）にそびえる山が要害山（手前の建物は只見駅）

水久保城跡

MAP A-3　最寄駅：只見

只見駅北側の要害山に築かれた山城です。今から500年前頃の只見地方は山之内氏が治めていました。戦国時代の終わりに伊達政宗が会津まで攻め入り水久保城まで来ましたが、攻め落とされなかったと言われています。

山の名前である「要害」とは地形が険しく敵の攻撃を防ぐために有利な場所という意味なんだよ